

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J. Neurotrauma 24(4): 745-752, 2007	Neurotoxic Effects of Exogenous Recombinant Tissue-Type Plasminogen Activator on the Normal Rat Brain	Hisaharu Goto	脳神経外科
J. Neurosurg 106 : 638-645, 2007	Antitumor effects of vaccination with dendritic cells transfected with modified receptor for hyaluronan-mediated motility mRNA in a mouse glioma model	Takayuki Amano	脳神経外科
Neurosurgery 61(Operative Neurosurgery 2), 2007	De Novo Aneurysm Formation on middle cerebral artery branches adjacent to the anastomotic site of superficial temporal artery-middle cerebral artery bypass surgery in two patients: Technical case report	Tetsu Kurokawa	脳神経外科
Interventional Neuroradiology 13 : 353-358, 2007	Transvenous Embolization for Dural Arteriovenous Shunt of the Cavernous Sinus - Comparison of Multi-Staged Transvenous Embolisation and Transvenous Embolization with Sinus Packing	S.Kato	脳神経外科
機能的脳神経外科 46(1) : 18-19, 2007	定位脳手術における“BenGun”法を用いた microrecording の有用性	藤井正美	脳神経外科
Tumour Biol. 2007;28(6):350-7	A simple immunomonitoring procedure for mRNA-loaded dendritic cell therapy.	Hiura M, Ueno K, Suehiro Y, Hazama S, Oka M, Imai K, Hinoda Y.	検査部
ICUとCCU	気道熱傷に対する N-アセチルシスティン・ヘパリン吸入、肺内パーカッショング・ベンチレーションの試み	金子 唯, 鶴田良介, 笠岡俊志, 岡林清司, 前川剛志	先進救急医療センター

## 2 論文発表等の実績

14/15

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Annals of Pharmacotherapy	Preemptive therapy in nonneutropenic patients with Candida infection using the Japanese guidelines.	Ryosuke Tsuruta, Hidekazu Miauno, Tadashi Kaneko, Yasutaka Oda, Kotaro Kaneda, Motoki Fujita, Takeshi Inoue, Shunji Kasaoka, Tsuyoshi Maekawa	先進救急医療センター
日本救急医学会雑誌	救急車で搬送された山口県内熱中症患者の重症度に関する疫学調査	鶴田良介, 日高幸浩, 井上 健, 小田泰崇, 金田浩太郎, 笠岡俊志, 前川剛志	先進救急医療センター
山口医学	タンパク異化指標としての血中3-メチルヒスチジン;基準値および重度侵襲患者値の推移	山下 進	先進救急医療センター
日本臨床救急医学会雑誌	救命救急センターでの検討から得られた悪性症候群の診断法の問題点とその改善策	田中 亮, 鶴田良介, 藤田 基, 金子 唯, 金田浩太郎, 小田泰崇, 井上 健, 笠岡俊志, 前川剛志	先進救急医療センター
蘇生 27(1):55-59, 2008	経皮的気管切開術後に気管切開孔上部の狭窄を来たした2例	筒井理仁, 小泉有美馨, 松田憲昌, 松本 聰, 若松弘也, 坂部武史	集中治療部
肝臓 48: 484-489, 2007	中国地方における急性肝炎の疫学的変遷	福本陽平, 岸本幸広, 前田直人ほか	総合診療部

小計 6

## 2 論文発表等の実績

15/15

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本産科婦人科学会雑誌 59(10): 1808-1813, 2007	多胎妊娠の予防と管理 双胎間輸血症候群における胎児血行動態に基づいた治療戦略	中田雅彦	周産母子センター
現代産婦人科 56: 93-96, 2007	妊娠初期に診断した body stalk anomaly の 1 例	村田晋, 中田雅彦, 三輪一知郎, 住江正大, 杉野法広	周産母子センター
小児科診療 70(4): 603-608, 2007	新生児医療の進歩 後遺症なき生存をめざして 循環管理 双胎間輸血症候群(TTTS)に対するレーザー治療	中田雅彦	周産母子センター
医療情報学(2007年)	多施設から得られた肝細胞癌およびその治療における効用値の検討	石田博, 井上裕二	医療情報部
医療情報学(2007年)	肝癌におけるalpha-fetoprotein および des-gamma-carboxy prothrombin の診断特性 -systematic review	石田博, 井上裕二	医療情報部
Japanese Journal of Infection Disease, 60, 367-369, 2007	Association between isolation sites of Methicillin-Resistant Staphylococcus aureus(MRSA) in patients with MRSA-Positive body sites and MRSA contamination in their surrounding environmental surfaces.	Oie S., Suenaga S., Sawa A., Kamiya A.	薬剤部
食品衛生学雑誌 2007年11月	ミネラルウォーターの微生物的評価	尾家重治, 神谷晃	薬剤部
(株)じほう 2008年1月	薬剤師のための感染制御標準 テキスト	尾家重治, 神谷晃	薬剤部
病院管理(HOSPITAL ADMINISTRATION) 44(4):27-34, 2007	病院薬剤師の疑義照会による結果に関する研究	恩田光子, 下堂園権洋, 折井孝男, 赤瀬朋秀, 石本敬三, 田中照夫, 飛野幸子, 武藤正樹, 池田俊也	薬剤部

小計 9

合計 102

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なもの を記入すること（当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る）。

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

## (様式第12)

## 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 松崎益徳
管理担当者氏名	総務課長 山口一利 医事課長 伊藤哲雄

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録	病院日誌	総務課	カルテは入院、外来別に、1患者1ファイル方式として、保存整理している。
	処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書	医事課	
	各科診療日誌、エックス線写真	各診療科	
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課	
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	学術研究部産学連携課 宇部地区研究支援室	
	高度の医療の研修の実績	総務課	
	閲覧実績	総務課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部	
	確規保則の第9条の2及び第11条の1号に掲げる体制	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	
		総務課	
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	
		総務課	
		医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	
		当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	
		医事課	
		医療に係る安全管理のための指針の整備状況	
		医療安全推進室	
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	
		医療安全推進室	
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	
		医療安全推進室	
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	
		医療安全推進室	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録  規則第1条の11各号に掲げる体制確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	総務課	
	院内感染対策のための委員会の開催状況	総務課	
	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	総務課	
	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染制御室	
	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	医療安全推進室 薬剤部	
	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	医療安全推進室 薬剤部	
	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	医療安全推進室 薬剤部	
	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療安全推進室 薬剤部	
	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	M E 機器管理センター	
	従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	M E 機器管理センター	
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守器の実施状況	M E 機器管理センター	
	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	M E 機器管理センター	

注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

## (様式第13-2)

## 規則第9条の23及び第1条の11各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	(有) (2名)・無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	(有) (2名)・無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	(有)・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所属職員： 専任（1）名 兼任（1）名</li> <li>・ 活動の主な内容：（医療安全推進室）           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 医療安全管理委員会から提案された医療安全業務の実施</li> <li>(2) アクシデント及びインシデント報告の分析並びに再発防止策等の検討、提言</li> <li>(3) 医療の安全管理に係る企画・立案及び広報、啓発</li> <li>(4) リスクマネジャーとの連絡調整</li> </ul> </li> </ul>	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	(有)・無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	(有)・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指針の主な内容：           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 本院の医療事故防止及び医療の安全管理に関する総合的な体制整備等について</li> <li>(2) 医療事故防止のための安全管理及び医療事故発生時の対応に関すること</li> <li>(3) 医療の安全、事故等の防止に関する委員会の規程整</li> </ul> </li> </ul>	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年12回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動の主な内容：           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 医療事故の未然防止のための具体的方策・実施計画の策定</li> <li>(2) リスクマニュアル、インフォームド・コンセントの整備・監修、リスクマネジャーの統括</li> <li>(3) アクシデント・インシデント報告の分析、フィードバック</li> <li>(4) 医療事故防止のための職員研修の実施及び教育・指導</li> <li>(5) 医療安全推進室から提言された医療安全に関する事項の検討</li> </ul> </li> </ul>	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年19回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修の主な内容：           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 医師、看護師及びコメディカルスタッフの全員を対象に、診療現場で生じる様々な事象を取り上げ、医療事故を未然に防ぐ講演会を2回開催した。</li> <li>(2) 各診療科、看護部、各部の技師等リスクマネジャーの研修を定期的に月1回開催し、インシデント等を分析しながら教育・指導を行い、各リスクマネジャーが各部署にフィードバックを行った。</li> <li>(3) 卒後臨床研修医に対し、基本的な安全管理に関し2回実施した。</li> <li>(4) コメディカル・病棟クラーク・看護助手に対し、基本的な安全管理に関し1回実施した。</li> <li>(5) 1年目の看護師を対象に、医療の安全管理について振り返りの研修を1回実施した。</li> <li>(6) 新規及び中途採用医師を対象に、本院で発生した事例を参考に安全管理に関し1回実施した。</li> </ul> </li> </ul>	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有)・無</li> <li>・ その他の改善の方策の主な内容： 医療安全推進室において、アクシデント、インシデント報告について分析、検討を行い、委員会への報告、リスクマネジャー会議等での教育・指導を行った。</li> </ul>	

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	(有)・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指針の主な内容 :           <ul style="list-style-type: none"> <li>① 感染対策に関する基本的考え方</li> <li>② 医療関連感染対策のための委員会の組織に関する基本的事項</li> <li>③ 医療関連感染対策のための職員に対する研修に関する基本方針</li> <li>④ 感染症の発生状況の報告に関する基本方針</li> <li>⑤ 医療関連感染発生時の対応に関する基本方針</li> <li>⑥ 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針</li> <li>⑦ 本病院における医療関連感染対策の推進のために必要な基本方針</li> </ul> </li> </ul>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 12 回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動の主な内容 :           <p>以下の事項の審議を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 感染の予防に関すること</li> <li>② 予防対策実施の指導に関すること</li> <li>③ 感染予防の教育に関すること</li> <li>④ 職員の検診とその実施に関すること</li> <li>⑤ 検診結果に基づく判定及び事後指導に関すること</li> <li>⑥ 院内感染の原因調査、経過の追跡、整理及び分析等に関すること</li> <li>⑦ 山口大学医学部附属病院感染制御室の管理及び運営に関すること</li> </ul> </li> </ul>	
③ 従事者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 2 回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修の主な内容 :           <ul style="list-style-type: none"> <li>①標準予防策、感染経路別予防策や手指衛生など病院感染対策のための基本的バリアブレーションについて</li> <li>②抗菌薬の適正使用に関連したこと</li> <li>③職業感染対策について</li> </ul> </li> </ul>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院における発生状況の報告等の整備 ( (有)・無 )</li> <li>・ その他の改善のための方策の主な内容 :           <p>収集した各データや問題点を I C T 会にて検討。対策を検討し必要な項目は、感染対策委員会へ提案、協議する。</p> </li> </ul>	